

相手に対する配慮と表現

今日は、ハルたちの中学校で文化祭が開かれています。ハルとトムは、受付を担当しています。

トム こちらのチケットを、本校の生徒にお渡しください。景品と交換させていただきます。

ハル 吹奏楽部の演奏は、あちらの視聴覚室で行われます。どうぞお越しください。

アキ 二人とも、ちょっといい？ 「案内がわかりにくい」って苦情がきてるよ。

二人 え？ なんて？

アキ 二人の対応を見てたけど……。ただ丁寧なだけじゃだめだって習ったじゃない。

トム でも、ちゃんと気持ちをこめて、敬語を使いませしたよ。

アキ 幼稚園児に対して「本校」や「景品」って言うても伝わってなかったよ。あと、お年寄りには声が小さかったみたい。

ハル 僕は、どこがだめなの？

アキ 「視聴覚室がどこかわからない」って迷ってる人が多かったよ。「あちら」って言われても、初めての来校者も多いし。

トム 相手によって、表現の仕方を変えなければならぬという事です。

ハル 相手だけじゃなくて、ほかにも気をつけなきゃいけないことがありますだよ。

相手への気づかいを表すとき、どのようなことに配慮すればよいか、考えてみよう。



広がる本の世界 4

学びを深める読書案内



読む心・書く心
あきたきよみ
秋田喜代美

読み書きする際の心の仕組みがわかれば、文章が読める、書ける。



ちゃんと話すための敬語の本
はしもとおさむ
橋本治

敬語が必要な理由を、人と人の「距離」から考える。



命のバトン
はりごめかおる
堀米薫

「3.11」の津波から救われた牛が、命のバトンをつなぐ。



思考の整理学
うやまけいひつ
外山滋比古

日常的なできごとを、さまざまな角度から見直すきっかけができる。



ちいさい言語学者の冒険
ひろせともこ
広瀬友紀

子どもの言葉を観察すると、言葉の姿が見えてくる。



いのちを守るデザイン
FOMS 編

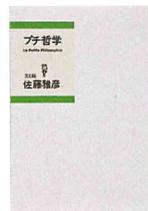
病気や危険、災害から命を守る、安心・安全のデザイン。



特別授業 3.11

君たちはどう生きるか
あさのあつこ ほか

「3.11」を知り、生き方を考える。若者へ向けた特別授業。



プチ哲学
さとうまさひこ
佐藤雅彦

日常の事柄を考えるきっかけをくれる、シンプルな思考の実験。



作家的覚書
おほえがき
たかむらかおる
高村薫

作家が見る「今」はどのような時代なのだろうか。



語彙力を鍛える
いしくろけい
石黒圭

言葉をネットワークで捉えると、語彙の質や量が高まっていく。

四季のたより
秋 **暮**の秋

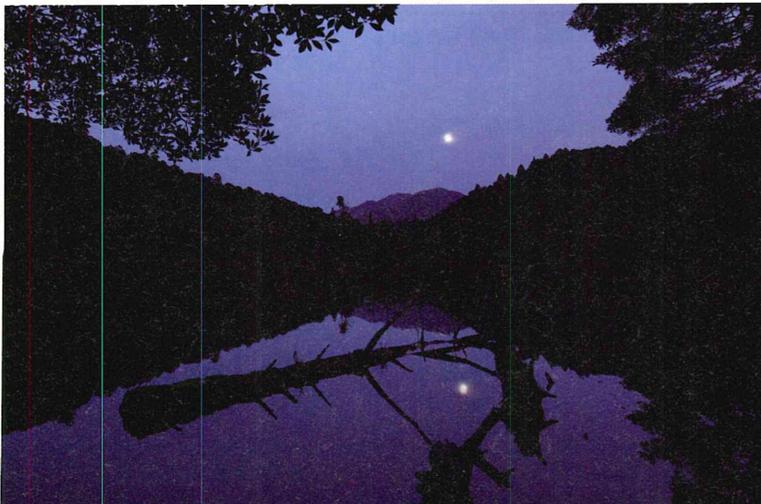
秋は何につけてもしみじみと身に染みる季節。ましてや秋の終わろうという時は、せつなさもひとしおです。

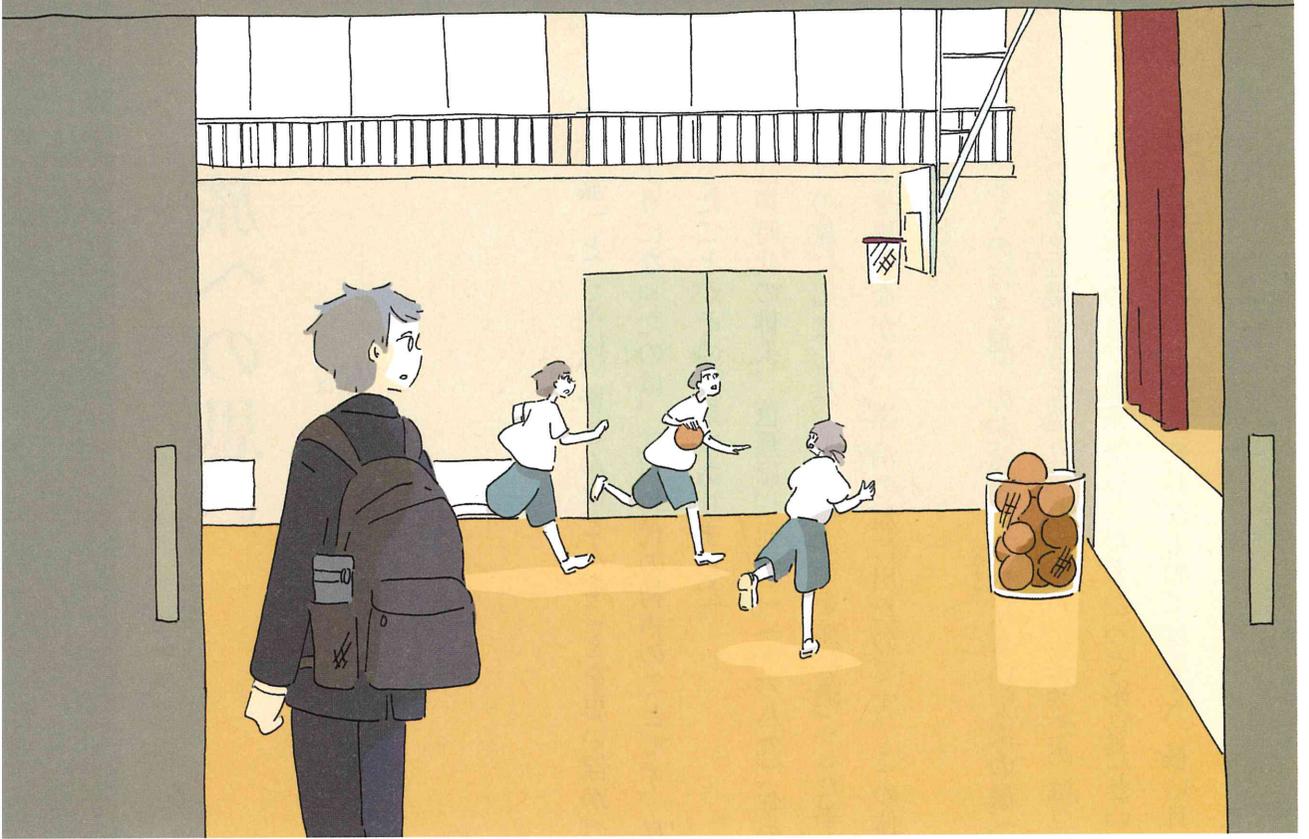
夕月夜 ^(ウ)をぐらの山に鳴く鹿の
声のうちにや秋は暮るらむ ^(シ)

紀貫之 ^{きのつらゆき}

行く秋や抱けば身に添ふ膝頭 ^(ウ)

太祇 ^{たいぎ}





五 古典を伝える



旅への思い

——芭蕉と『おくのほそ道』——



和歌の調べ

——万葉集・古今和歌集・新古今和歌集——



風景と心情

——漢詩を味わう——



最後の一句 森鷗外

漢字の広場 3 異字同訓

言葉の小窓 3 慣用句・ことわざ

広がる本の世界 5

漢字の練習 4